

# はままつ 市議会だより

第201号

令和6年8月5日

身近な市議会を目指して



## もくじ contents

◎ 5月定例会のあらまし	P2
◎ 正副議長プロフィール	P3
◎ 議会のあり方についての協議	P3
◎ 委員会の構成	P4
◎ 常任委員会の状況	P5
◎ 代表・一般質問	P6
◎ 政務活動費の決算状況	P9

《浜松》<sup>ふくいりさ</sup> 福井利佐・作 2024年 切り絵 作家蔵  
～浜松市美術館特別展～  
「7人のミューズ展～日本の切り絵～」より

市議会のくわしい情報、会議の映像は  
ホームページで公開しています

浜松市議会  検索 

スマートフォンはこちらから →



# 5月定例会

## 議長に鳥井徳孝議員、副議長に加茂俊武議員を選出

### 国道152号等の橋りょう耐震補強など補正予算20億円を可決

5月定例会は、5月23日から6月17日までの26日間にわたって開催しました。本定例会では、6年度一般会計補正予算や浜松市税条例の一部改正についてなど市長提出議案19件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。このほか、教育委員会委員、監査委員選任などの人事案件について同意したほか、議会提出議案として意見書4件を可決し、国に対して、その実現を要望しました。

また、正副議長選挙を行い、議長に鳥井徳孝議員、副議長に加茂俊武議員を選出しました。



議長選挙の投票

## 可決した主な議案

**6年度一般会計補正予算 総額20億4800万円**

- ◆国道152号等の橋りょう耐震補強工事などインフラ施設整備 6億2020万円
- ◆事業者の再エネ・省エネ設備導入への助成 2億円
- ◆令和6年能登半島地震に伴う被災地の継続支援 6144万円
- ◆庄内地区をフィールドとした自動運転技術の実証実験 4763万円
- ◆国道152号（池島・大原区間）の現道改良工事等 1906万円
- ◆地域公共交通に関して知見やデータを活用し、事業立案できる人材を育成 1072万円
- ◆宿泊事業者の業務効率化・生産性向上や社員寮の整備への助成 875万円
- ◆浜北温水プールの閉館に伴う臨時的な対応として、施設近隣の小・中学生の夏季におけるプール利用機会を確保 800万円
- ◆介護人材をはじめとする産業人材の獲得を見据えたフィリピン共和国地方自治体との連携 517万円
- ◆浜松城公園長期整備構想において「賑わいと交流ゾーン」に位置付けられている旧元城小学校跡地の広場を開放し、市民の憩いの場を提供 270万円 など

### ギャラリーモール条例・新川モール条例の一部改正

●歩行者の安全を確保するための禁止行為を追加  
スケートボードなどの禁止行為をする目的で、ギャラリーモール（通称ソラモ）と新川モールへ立ち入ることを禁止し、歩行者の円滑な通行を確保します。



浜松城天守閣から望む葵広場(旧元城小学校跡地)

22日	9日	1日	7月	17日	14日	13日	11日	7日	6日	5日	4日	3日	〔6月〕	28日	23日	17日	15日	13日	10日	〔5月〕	
各常任委員会	大型公共施設建設特別委員会	大都市制度・行財政改革特別委員会		議会運営委員会 本会議(採決・5月定例会閉会)	議会運営委員会 調査会	地方創生特別委員会 議員定数のあり方調査会	大都市制度・行財政改革特別委員会	各常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(代表質問)	議会運営委員会		議会改革検討会議	本会議(5月定例会開会・議案上程)	大都市制度・行財政改革特別委員会	議会運営委員会	地方創生特別委員会	議会運営委員会	各常任委員会	

議会活動の経過

## 5月定例会において、新しい正副議長を選出しました。



**議長** とりい のりたか  
**鳥井 徳孝**  
中央区選出、72歳、当選5回  
会派：自由民主党浜松  
座右の銘：お役に立ちたい  
趣味：スポーツ観戦



**副議長** かもと したけ  
**加茂 俊武**  
浜名区選出、57歳、当選3回  
会派：自由民主党浜松  
座右の銘：初心忘るべからず  
趣味：スポーツ観戦

### 議会のあり方について協議をしています

現在、浜松市議会では、議員定数などの議会のあり方に関する議論を進めています。議員定数の協議に当たっては、学識経験者等が客観的に考察した結果をもとに判断するとの考えから、令和6年4月に外部有識者からなる「議員定数のあり方調査会」を設置し、6月13日には第1回調査会が開催されたところです。（年度内に4回開催予定）

また、今後の議会活動に生かしていくため市民アンケート調査（7月）などを実施しました。

なお、今後の取組として、議会を取り巻く状況や議会の活動などを市民の皆様にご覧いただき、これからの浜松市議会について一緒に考えていただくための機会として市民向けシンポジウムを以下のとおり開催します。事前申込不要で、どなたでも参加いただけますので、どうぞ会場にお越しください。

### 議会発！市民向けシンポジウム ～市民とともに考える浜松市議会～

**開催日** 2024年 **8月26日** (月)

**会場** アクトシティ浜松 中ホール **18:00 開場 18:30 開会**

**定員** 1,000人 **参加費** 無料 **申込** 不要

**内容** 基調講演・パネルディスカッション

- **テーマ** 市民に信頼される議会になるには
- **コーディネーター** 立命館大学 駒林 良則 教授
- **講師** 法政大学 土山 希美枝 教授

※後日動画配信を予定（10月中旬公開予定）※詳細は右のQRコードから御覧ください



### 可決した意見書

意見書とは、国や県などが実施すべき事項について、議会の意思を意見としてまとめ、内閣総理大臣や関係行政機関などに対して提出するものです。

- ◆ 少額の減価償却資産の取扱いの簡素化等を求める意見書
- ◆ ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書
- ◆ 「106万円の壁」等問題に鑑み第3号被保険者制度の廃止を求める意見書
- ◆ 災害時のドローン有効利用のための法整備等を求める意見書

# 委員会の構成

6年度の所属委員会は次のとおりです

◎は委員長、○は副委員長  
委員の氏名は50音順に掲載

## 議会運営委員会 (9人)

議会の運営、会議規則・委員会条例の改正、意見書の調整、その他議長からの諮問などに関する  
こと

◎倉田 清一 ○鈴木 真人 ○松本 康夫  
井田 博康 久米 丈二 須藤 京子  
平野 岳子 丸 英之 森田 賢児

## 特別委員会

### 大都市制度・行財政改革 (11人)

大都市の行財政実態に対応した制度、区制度と住民自治、行財政改革、浜松市総合計画基本計画の策定に関する  
こと

◎倉田 清一 ○松下 正行 岩田 邦泰  
大城 七瀬 太田 康隆 小野田康弘  
加茂 俊武 酒井 豊実 高林 修  
露木里江子 遠山 将吾

### 地方創生 (12人)

浜松市総合戦略、中山間地域の活性化、中心市街地の活性化、企業誘致などに関する  
こと

◎稲葉 大輔 ○小泉 翠 石津 陽子  
神間 郁子 北島 定 幸田恵里子  
鈴木 裕之 鈴木 真人 鈴木 恵  
関イチロー 戸田 誠 花井 和夫

### 大型公共施設建設 (12人)

大型スポーツ施設、新病院の建設、新清掃工場の建設に関する  
こと

◎松本 康夫 ○北野谷富子 小黒 啓子  
黒田 豊 湖東 秀隆 齋藤 和志  
須藤 京子 辻村 公子 中野 和幸  
花井 洋介 馬塚彩矢香 柳川樹一郎

### 危機管理・交通政策 (11人)

災害対策、新型感染症対策、道路ネットワーク、交通安全対策、公共交通に関する  
こと

◎森田 賢児 ○久米 丈二 渥美 誠  
井田 博康 太田利実保 齋藤 晴明  
鳥井 徳孝 平野 岳子 藤田 典良  
丸 英之 山崎とし子

## 常任委員会

### 総務 (10人)

危機管理、企画、広聴広報、デジタル・スマートシティ、人事、組織編成、行政経営、財政、税務などに関する  
こと

◎齋藤 和志 ○岩田 邦泰 太田 康隆  
北島 定 倉田 清一 小泉 翠  
湖東 秀隆 須藤 京子 馬塚彩矢香  
丸 英之

### 厚生保健 (9人)

高齢者・障害福祉、介護保険、国保年金、次世代育成、子育て支援、保育、健康医療、保健などに関する  
こと

◎鈴木 真人 ○小野田康弘 稲葉 大輔  
大城 七瀬 高林 修 辻村 公子  
遠山 将吾 鳥井 徳孝 山崎とし子

### 環境経済 (9人)

環境政策・保全、清掃、資源廃棄物、産業廃棄物、商工業、観光交流、農林水産などに関する  
こと

◎露木里江子 ○神間 郁子 小黒 啓子  
黒田 豊 戸田 誠 中野 和幸  
花井 洋介 松本 康夫 森田 賢児

### 建設消防 (9人)

都市計画、土地政策、交通政策、公園緑地、土木、建築行政、上下水道、消防などに関する  
こと

◎平野 岳子 ○酒井 豊実 渥美 誠  
太田利実保 北野谷富子 久米 丈二  
幸田恵里子 藤田 典良 柳川樹一郎

### 市民文教 (9人)

地域自治振興、市民協働、区役所、市民生活、文化政策、スポーツ振興、生涯学習、文化財、図書館、学校教育などに関する  
こと

◎関イチロー ○井田 博康 石津 陽子  
加茂 俊武 齋藤 晴明 鈴木 裕之  
鈴木 恵 花井 和夫 松下 正行

# 常任委員会の状況

6月7日に開催した各委員会での審査の概要です

## 総務委員会

●地域公共交通共創推進事業について

**質疑** 市民等を対象としたシンポジウムと勉強会の内容は。

**答弁** シンポジウムでは、講義や他都市の事例紹介を通じて地域公共交通に対する関心を高めていく。また、勉強会では、ビッグデータをもとに地域住民の移動の実態や需要などを分析し、そこから仮想を組み立てることなどを通じて、地域公共交通の課題解決の担い手の育成に取り組んでいく。

●脱炭素経営設備導入支援事業について

**質疑** 太陽光発電設備と合わせて補助対象となる蓄電池の規模は。

**答弁** 案件ごとに導入設備の規模は異なるが、1施設当たり50キロワットの太陽光発電設備及び250キロワットアワワーの蓄電池を想定している。

## 厚生保健委員会

●浜松市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

**質疑** 診療科新設に関して、新たに導入された医療機器の稼働状況や、開業医への周知方法は。

**答弁** CTやMRI、血管造影装置については、従来の2台から、検査用としてそれぞれ3台に増えている。これにより、検査件数が増加し、患者の検査待機状況が改善している。また、開業医への周知については、浜松医療センター新病院棟の内覧会などを通じてPRしているとともに、開業医への定期訪問の機会を活用して周知を図っている。



浜松医療センター新病院棟に配備した血管造影装置

## 環境経済委員会

●産業イノベーション推進事業について

**質疑** 今年度で5回目となる自動運転技術の実証実験について、前回の課題への対策は。

**答弁** 5年度は近隣住民の乗車が思うように増えなかったことから、5年度中にスマートフォンに加えて電話での申込みを可能とし、デジタル機器を使用した申込みにも対応したところである。さらに、6年度は地域の意見を聞く機会を設けて利用促進に努めていく。



今回の実験で使用する車両

## 建設消防委員会

●道路維持修繕事業について

**質疑** 予算増に伴い、職員の負担増も懸念される。今後、災害が起こる可能性もある中、事業を着実に進めるため、職員の応援体制や負担軽減策についてどのように考えるか。

**答弁** 事業を実施するに当たり、災害の発生が大きく影響してくる。部内や庁内の応援体制を築いて対応したり、設計書作成や現場立ち会いを外部に依頼したりすることなどで、業務の集中を回避していく。

●浜松都市計画事業高電土地区画整理事業施行条例の廃止について

**質疑** 開発行為の申請があった際に、規制するだけでなく、アドバイスを行っていくことで事業のグレードを高めていくべきではないか。

**答弁** 庁内及び地域とも連携し、計画的に進めていく。

## 市民文教委員会

●放課後児童会について

**質疑** 民設民営放課後児童会の新設と、類似放課後児童クラブから民設民営放課後児童会への移行による待機児童の減少見込みは。

**答弁** 民設民営放課後児童会の増加は、待機児童の減少が期待されるものの、定員拡充により需要が掘り起こされることもあるため、劇的な解消には至らないと考えている。

●秋野不矩美術館指定管理について

**質疑** 秋野不矩美術館が立地する天竜区二俣のまちづくりとの連携は。

**答弁** 秋野不矩美術館では、北遠地域の方の利用が少ないという実態があることから、今回の指定管理者の募集では、利用者増に向け、二俣のまちづくりとの連携について、仕様書に盛り込むことを予定している。

# 代表質問

6月4日には、会派を代表して4人の議員が質問を行いました



自由民主党浜松  
平野 岳子

## 災害に強い道路ネットワークの実現を

### 質問

浜松環状線と天竜浜松線は本市道路ネットワークの形成に重要で整備を急ぐ必要がある。両路線の重要性や環状線と遠州鉄道との交差部高架の事業化に向けた状況は。

### 答弁

両路線は災害時、東名・新東名高速道路と広域物資輸送拠点とを連絡する重要な道路である。早期供用に向け、着実に整備を推進し災害に強い道路ネットワークを構築していく。

また、浜松環状線は、現在の整備区間完了後は遠州鉄道との交差部を除き、全線が4車線



整備を進めている浜松環状線・天竜浜松線

化される。なお、交差部の鉄道高架の事業化については6年2月に鉄道事業者と相互に合意したことから、今後、早期事業着手に向け、鉄道事業者との調整を進め、地域への説明や関係機関との協議を進めていく。

### その他の質問

- ① 今後の地域公共交通政策の在り方は
- ② インド・ミッション事業の具体的取組は
- ③ 四ツ池公園運動施設の再整備の考え方は



市民クラブ  
北野谷 富子

## 政令市に不利益な県単独助成事業の見直しを

### 質問

県のことも医療費助成事業の対象から政令市が外された事例は、政令市移行時の基本協定書に記載された県単独助成事業であることを根拠としており、この見直しが必要と考えるがどうか。

### 答弁

県が新たに単独助成事業を創設する場合、政令市への単独助成は行わないという県の基本的な考え方により、本市は対象から除外されている。

しかしながら、県が実施する県民の健康や生命に関わるような事業において、政令市で

あることのみを理由として対象外とすることは、県民税を納めている本市市民の理解を得られるものではないと考えられており、県単独事業を新設する場合には協議を行い、内容によって本市も対象とするよう求めていく。

### その他の質問

- ① 動物園の魅力向上へゾウ展示の復活を
- ② 地域と連携し学校現場の交通安全教育を
- ③ 特定都市河川指定で流域治水の推進を



浸水常襲箇所を設置予定のワンコイン浸水センサ  
提供：京セラコミュニケーションシステム(株)

※特定都市河川：浸水被害対策を総合的に推進するために、法に基づき国土交通大臣・知事が指定する河川。



創造浜松  
遠山 将吾

## 市立幼稚園・保育園の基幹園の役割は

### 質問

浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針では、地域全体の幼児教育・保育の質を図る役割を担う基幹園を選定し、6年度からモデル事業をはじめるとあるが、具体的にはどのように実施していくのか。

### 答弁

本格実施前の6年度は与進幼稚園と雄踏保育園をモデル園とし、その役割などの検討を進めている。

モデル園では、幼児教育・保育に関する情報発信や未就園児への支援のほか、民間園や子育て支援施設等との

連携を予定している。また、市立幼稚園に支援が必要な児童が多い現状を踏まえ、与進幼稚園と他園が連携しながら発達支援に関する調査・研究を進め、基幹園の機能や役割、効果などを検証し本格実施につなげていく。

### その他の質問

- ① 市立園の運営における地域との連携は
- ② 社会的養護施設の現状と入所枠の対応は
- ③ 最終年度となる中期財政計画の所感は



基幹園のモデル園となる与進幼稚園



公明党  
黒田 豊

防災機能を有する道の駅を核にまちづくりを

**質問** 遠州灘海浜公園篠原地区近接地に設置検討中の道の駅及び周辺地域活性化構想の状況と交通アクセスの考えはどうか。また、防災道の駅の検討状況はどうか。

**答弁** 整備候補エリアは国道1号篠原東交差点付近を中心とした一帯を想定しており、概算事業費は機能や規模により29億円から55億円を見込んでいる。周辺地域の活性化は、多目的ドーム型スタジアムなどの大型スポーツ施設を核として相乗効果によりにぎわいを創

出する。交通アクセスは、JR高塚駅からのシャトルバスの運行や自動運転バスなど、交通手段の活用を検討する。

防災道の駅については、今後国や県、関係部署と協議しながら整備を検討していく。

**その他の質問**

- ① 学校部活動の地域移行を円滑に
- ② 地域のコンビニ全店にAED設置を
- ③ 中心市街地活性化へビジョンなど策定を



道の駅の事例

# 一般質問

6月5日、6日には、5人の議員が質問を行いました



大城 七瀬  
市民クラブ

早急に公園トイレの洋式化推進を

**質問** 公園利用者からトイレが使いづらいとの声が多く寄せられ、和式から洋式への早急な改修が求められているが、市の考えはどうか。

**答弁** トイレの洋式化については、近年、来園者や外国人観光客が多い浜松城公園などの指定管理施設を中心に、和式便器を飛沫拡散防止に効果があるとされる蓋付の洋式便器に改修した。

洋式化への要望は多数寄せられており、その必要性は十分に認識しているが、一方で和

式便器の存続を望む声も一部にあることから、利用者ニーズなどを十分に踏まえて、修繕や更新に併せて洋式化を図っていく。今後は利便性の向上という観点からも、さらなる洋式化の推進に向けて努めていく。

**その他の質問**

- ① 兄弟がいる医療的ケア児に支援の情報を
- ② シティマラソンに車いすマラソン導入を
- ③ 小・中学校における生理用品の在り方は



入りにくい公園のトイレ



藤田 典良  
自由民主党浜松

スポーツ施設を半屋外化と芝生化で安全に

**質問** 幅広い世代が安全で健康的にスポーツを楽しむためには、施設にけがの抑制につながる芝生と日差しを遮る屋根の整備が必要と考えるがどうか。

**答弁** 芝生化は利用者の身体への負担軽減や地面の温度が上昇しづらいなどのメリットがある一方、メンテナンスなどに費用と時間を要するといったデメリットがある。近年、メンテナンスが容易とされるポット苗を活用した整備事例も拡大しており、6年度に予定する実証実験の結果に基

づき、整備の考え方や手法を検討していく。また、既存施設の半屋外化については、今後、各競技種目における効果を検証するとともに、他都市事例を参考に施設の再整備、稼働施設の見直しなどに併わせ検討していく。

**その他の質問**

- ① バスターミナル地下のホームレス支援を
- ② 学校におけるいじめ問題への取組は
- ③ 発達支援及び外国人児童などへの取組は



発達支援学級で学ぶ生徒



小泉 翠  
自由民主党浜松

**不登校対策に民間施設との連携協議会設置を**

**質問** 不登校児童・生徒の学びの機会を保証するため、フリースクールなどの民間施設等との連携は急務であると考えますが、連携協議会を立ち上げる考えはないか。

**答弁** 5年度の不登校児童・生徒数2697人は過去最多であった。不登校の背景は様々で必要な支援も異なるため、まなびの教室など多様なニーズに対応する居場所づくりを重点的に行うほか、フリースクール等でも相談や支援が行われ、大切な居場所となっている。

5年度には、不登校児童・生徒が利用する施設名や出席扱いの状況等の調査を実施した。今後、参考となる情報

を保護者や学校に提供するほか、民間施設との意見交換会を行い、連携方法や支援の在り方を検討していく。

**その他の質問**

- ① こともまんなか社会実現に向けた取組は
- ② 5歳児検診の実施に向けた検討状況は
- ③ インバウンドによる経済活性化の取組は



3年度から5年度における不登校児童・生徒数の状況(全欠)



小野田 康弘  
自由民主党浜松

**次世代を担う若者へシビックプライド醸成を**

**質問** 5年度、市長は中学生未来議会で初めて質問に答弁したが、所感はどうか。また、次世代を担う中学生へのシビックプライド醸成の考えはどうか。

**答弁** 中学生未来議会は、本市の未来を担う中学生の意見を聴く貴重な機会として、毎年開催しているが、熱心に議論された提案は、どれもこの地域のことを考え抜いたすばらしい内容で、次世代を担う若者の前向きな姿勢はとても頼もしく感じた。また、仲間と一緒に、本市の現状を理解して、

地域が抱えている課題やまちづくりについて考え議論することは、本市が魅力にあふれ、ポテンシャルのある素晴らしい地域であることを認識する機会となり、シビックプライドの醸成につながっていくものと考えている。

**その他の質問**

- ① 教員へICT活用指導力向上の取組を
- ② 庁内のデジタル人材育成と技術の活用は
- ③ 水素エネルギーの現状と将来の方向性は



中学生未来議会で市長に質問し答弁を求める中学生

※シビックプライド…郷土愛とは異なり、地域をよりよい場所にするために自分自身がかわっているという当事者意識に基づく自信のこと。



渥美 誠  
自由民主党浜松

**森林先進都市の実現に向けて継続的な取組を**

**質問** 新たな森林価値の創出を目指した、森林由来のカーボンクレジット組成への積極的な取組に今後の展開が期待される。同時に、時代に即した新たな林業振興策が必要と考えるがどうか。

**答弁** 生産性向上のため6年度新たに天竜林業イノベーション推進事業を実施し、木材生産や加工現場にコンサルタントを派遣することで、第三者的視点での課題抽出や解決に向けた手法の検討を行う。また、人材育成の面からアプローチするた

め、今後の林業・木材産業の中心的な担い手となる若手を対象とした天竜林業イノベーションスクールを開催し、座学やフィールドワークを行うことで参加者の経営・技術能力などのスキルアップを図っていく。

**その他の質問**

- ① 中山間地域に中長期的な水供給の取組を
- ② 水窪、佐久間地域の教育環境に対応を
- ③ 自治会所有不動産の登記申請を円滑に



遠隔操作が可能な集材車両(フォワーダ)

## 令和5年度(5月～3月)政務活動費の決算状況

(単位:円)

項目	会派名	自由民主党 浜 松	市民クラブ	公明党	創造浜松	日本共産党 浜松市議団	浜松市政 向上委員会	市民サポート 浜 松
		24人	7人	5人	5人	3人	1人	1人
交 付 額		39,600,000	11,550,000	8,250,000	8,250,000	4,950,000	1,650,000	1,650,000
預 金 利 息		148	31	31	24	15	9	5
収 入 計		39,600,148	11,550,031	8,250,031	8,250,024	4,950,015	1,650,009	1,650,005
調査研究費		7,554,453	1,377,864	421,573	1,652,514	473,160	898,321	0
研 修 費		379,447	1,103,207	240,331	12,444	0	203,401	0
広 報 費		8,202,901	2,468,642	518,526	3,474,084	1,175,061	0	983,791
広 聴 費		1,781,812	265,560	150,614	0	21,400	35,668	0
要請・陳情活動費		695,947	10,621	16,678	1,813	0	0	0
会 議 費		522,889	79,773	79,255	33,004	0	0	0
資料作成費		332,275	0	539,776	293,322	71,170	0	0
資料購入費		1,047,390	358,644	348,468	124,700	127,683	45,980	172,748
人 件 費		9,771,489	4,214,056	2,617,282	1,760,557	1,061,018	175,804	0
事 務 所 費		4,731,158	1,268,327	1,218,278	133,606	1,977,416	185,342	487,026
支 出 計		35,019,761	11,146,694	6,150,781	7,486,044	4,906,908	1,544,516	1,643,565
返 納 額 (預金利息含む)		4,580,387	403,337	2,099,250	763,980	43,107	105,493	6,440

※政務活動費は、1人当たり月額15万円に各月1日における会派の所属議員数を乗じて得た額を交付しています。

※令和5年度は議員改選年度のため、令和5年5月から令和6年3月までの額となっています。

### 請負状況の公表にかかると報告書を閲覧できます

「浜松市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」では、浜松市議会における請負状況の透明性を確保し、もって議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図るため、議員が前会計年度における議員個人（議員が個人事業主の支配人である場合を含みます）と浜松市との請負（工事請負、業務委託、役務提供、物件納入等などの取引で、市が対価の支払をすべきもの）についての報告書を議長へ提出すること、またその報告書を公表することについて定めています。

令和6年6月に浜松市議会議員から提出された、令和5年4月1日の属する会計年度における請負状況を報告する「請負状況報告書」を、8月30日から本庁市政情報室や各区役所及び各行政センターの市政情報コーナーで閲覧できます。

また、同日から、浜松市議会ホームページに掲載します。

**詳細は、議会総務課までお問合せください。(☎ 053-457-2505)**

訂正 令和6年5月5日号につきまして、お配りした紙面の記載内容に誤りがありました。

お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

5ページ 常任委員会の状況 総務委員会 (誤)88% (正)98%



浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。ぜひ御覧ください。



切り絵は、紙を切り抜いて絵柄や文字を表現するシンプルで古典的な技法です。それゆえ奥が深い世界でもあります。

浜松市美術館では、日本を代表する女性切り絵作家7人の作品113点を紹介する「7人のミューズ展～日本の切り絵～」を開催しており、本作は静岡県出身の福井利佐さんが本展のために制作した《浜松》です。

徳川家康、うなぎ、ピアノ、浜松城、オートバイなど、浜松を連想させるモチーフがいくつもちりばめられ、一枚の紙から切り出されたとは思えないほど精緻な描写が特徴です。さらにその形の一つ一つは無数の線で覆われ、見る者に鮮烈な印象と躍動感を与えます。「私の切り絵は、鉛筆のデッサンそのもの」と語る福井さん。一本一本手で切り抜かれた繊細な線の美しさをぜひ間近でご覧ください。



浜松市美術館 ホームページ  
特別展「7人のミューズ展～日本の切り絵～」  
9月15日(日)まで開催

紙上美術館  
No.187



再生紙を使用しています

不要になれば、雑がみとしてリサイクル

今後の議会活動の予定

〔8月〕

5日 大都市制度・行財政改革  
特別委員会

地方創生特別委員会

各常任委員会

26日 議会発!

市民向けシンポジウム

27日 議員定数のあり方  
調査会

29日 議会運営委員会

〔9月〕

5日 本会議(9月定例会開会・  
議案上程)

6日 各常任委員会

12日 議会運営委員会

13日 本会議(採決・決算上程)

24日 決算審査特別委員会

25日 本会議(代表質問)

26日 本会議(一般質問)

30日 決算第二分科会

〔10月〕

1日 決算第一分科会

2日 決算第二分科会

3日 決算第一分科会

4日 決算第一分科会

21日 決算審査特別委員会

24日 議会運営委員会

25日 本会議(決算採決)